



学校だより

7月号

～豊かで調和のとれた子の育成～

たくましく生きる人 なかよく生きる人

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/tana/>


みのたなくん

保護者・地域に支えられる田奈小学校

校長 酒井 浩明

校庭のプールでは、梅雨の晴れ間を縫って、水泳学習で水に親しむ子どもたちの歓声が聞かれるころとなりました。

間もなく1か月を迎えますが、6月1日の運動会では、本当に多くの保護者の方のご協力をいただきました。

前日準備では、遊具等への利用禁止のテープ張りや、安全に関する表示をしていただきました。振り返りでは、立見による参観にご理解をいただき、体育館棟前の通路がしっかりと確保できたことが、今年度のよさとして聞かれました。

当日の受付や安全な参観ができるような声かけ、演技・競技中のパトロールにご協力をいただきました。

さらに、片付けには、本当に多くの保護者の方が参加してくださり、杭を抜いたり、テントを解体し運んだり、力仕事に手助けをいただきました。加えて、万国旗の巻き取りや細かい荷物の移動、机の片付けなども行ってくださいました。

お陰様で、校庭での片付けが早く終わり、子どもたちと一緒に仲良く下校する家族の姿がたくさん見られました。

その後、学級指導を終えた教員たちは、当日中に最後の点検と、校舎内等での最終整理を行うことができました。

児童数が減ってきている田奈小学校の教職員にとって、このような保護者の方のご協力が、心強い支援となりました。

ありがとうございます。



昨年度に引き続き、<ルリタテハの幼虫と蝶>長津田第二小学校の学校・地域コーディネーターの堀切様より、5月下旬にルリタテハの幼虫をいただきました。

食草のホトトギスとともに、職員室前で育てていました。さなぎから蝶になり、朝会で話したところ、蝶を見に来た児童が虫ゼリーを食べると教えてくれました。夕方には、虫ゼリーの蜜を吸っている姿が見られました。

また、6月22日の土曜参観では、3年生がいただいた「コクワガタ」を活用した理科「昆虫の体のつくり」の授業が行われました。写真を使った予想をもとに、班に1匹ずつのコクワガタを観察して、胸から足が出ていることに気付くかを視点とした授業でした。

現在、全校児童向けに職員玄関前で歌唱『むしの声』にうたわれる「マツムシ」の幼虫を飼育しています。